広域行政推進事業

1. 南河内広域連携の推進

(1) 職員の共同設置、内部組織の共同設置

平成 24 年 1 月から南河内 6 市町村（河内長野市、富田林市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村）で実施している職員の共同設置及び内部組織の共同設置により、大阪府からの権限移譲事務を中心に広域事務を行った。

(2) 南河内広域連携研究会の開催

南河内 6 市町村を構成団体とする「南河内広域連携研究会」において、広域連携を推進するための調査、研究及び調整等を行い、各市総合戦略に反映させた。また、新たな広域連携の可能性について、大阪府や関係市町村と情報交換を行い、連携に向けた調整を進めた。

2. 河内長野市・橋本市・五條市広域連携協議会の取組み

地域の交流と広域行政の推進を図ることを共通テーマとして、次の事業に取り組んだ。

(1) 高野山開創 1200 年記念事業「弘法大師ゆかりの地を巡るバスツアー」

高野山開創 1200 年を記念して、3 市の市民から参加者を募集し相互に交流を深めるため、大型バス（1 台）により「弘法大師ゆかりの地を巡るバスツアー」を実施。

実施日：平成 27 年 5 月 18 日

応募者 96 名（河内長野市 47 名、橋本市 45 名、五條市 4 名）

参加者（抽選） 40 名（河内長野市 19 名、橋本市 17 名、五條市 4 名）

(2) 第 6 回金剛三市交流サッカー大会「行者杉カップ」

金剛三市における交流促進と、若年層に向けて地域を発信する取組みとして橋本市運動公園多目的グラウンドでサッカー大会を開催。

開催日：平成 27 年 7 月 25・26 日の 2 日間実施

開催場所：橋本市運動公園多目的グラウンド

参加者：河内長野市 9 チーム、橋本市 6 チーム、五條市 1 チーム、計 16 チーム（選手約 240 名参加）

(3) 「きのくに和歌山国体」での PR 事業（各市の特産物等の展示販売）

大会に参加される選手・監督及び関係者、また全国から訪れる方々にふれあいと友情の輪を広げ、3 市の文化・産業・観光を広く紹介するため、ブースを設置。特産品の販売や各種 PR パンフレットの配布を実施。

実施日：平成 27 年 9 月 27 日～9 月 30 日の 4 日間実施

場所：和歌山県立橋本体育館（バレーボール競技（成年男子、少年男子））

(4) 魅力再発見！三市を巡るバスツアー

3 市の市民から参加者を募集し、相互に交流を深めるため、また 3 市の魅力を再発見してもらうことを目的に大型バス（1 台）により 3 市の名所等を巡る「魅力再発見！三市を巡るバスツアー」を実施。

実施日：平成 28 年 3 月 18 日

応募者 42 名（河内長野市 19 名、橋本市 19 名、五條市 4 名）

参加者 37 名（河内長野市 16 名、橋本市 17 名、五條市 4 名）